



この間、お正月を迎えたと思、たらもう3月...

月日がたつので本当に早いですよね。さて、私事ですが、

2月の初めにお雛様を約10年ぶりに飾りました。

台の組み立てから始まったのですが、ワイワイ言いながら

飾っていたらいつのまにか完成でした。大人になると面倒



だなと思い、しなくなった行事も改めてしてみると子供の

時と違った良さや季節を感じる事ができとてもよかったです。



## 今月はノミについて

・完全室内飼いても安全とは限りません!!

↳ 飼い主が外出時、ノミを持ち帰ってしまう可能性があります。

例 「この間、たまたまノミを1匹見つけたけど、すぐ潰したし、他にはいなかったから大丈夫。」

① たった数匹のノミでもふ化を繰り返しながらどんどん繁殖し、いつのまにかノミだらけ!!ということに発展することもあります。

② 潰してしまうのは卵を撒き散らす可能性があります。ダニの場合だと無理に引はろうとしてくっついていた口の部分だけ残ってしまうこともあります。

・特に近頃は室内飼いのワンちゃんネコちゃんが過ごしやすい様  
常にお部屋を暖かくされている家庭も少なくないはずです。

バのライフサイクルが循環するには室温13℃もあれば  
充分なのです。ということは、常にお部屋を暖かくされてる  
家庭はバにとってとても居心地が良いのです。





# ノミによってかかってしまう病気



## ノミアレルギー性皮膚炎

耳の後ろから背中、あるいは肛門・陰部の周りに多く発症します。ゴワゴワとしたかさぶたと脱毛が特徴です。よく観察すると、ノミが重かいているのが見えたり、ノミの糞が見られます。

## 条虫症

ゴマ粒のようなものが便や肛門の付近に見られます。ノミの幼虫が条虫の卵を食べ、その体内で発育します。成虫になったノミをグルーミングなどで食べてしまうことにより小腸に寄生し、下痢や嘔吐の原因になります。

## ノミ対策



① ノミ駆除薬の投薬

② 梅雨前と秋(最低年2回)は犬舎・ゲージの大掃除をする。

・駆除薬の投薬はもちろん大事ですが、ワンちゃんネコちゃんの生活の場を徹底的に掃除しましょう。落ちている抜け毛やゴミを取り除きよく水洗いしたら日光消毒を行います。

このような大掃除でノミ・ダニの増殖を最低限に食い止め幼虫や卵を死滅させることができます。

室内飼いの方はマメに掃除機をかけたり定期的にバルサンをたいて駆除しましょう。(特にカーペット・畳は要注意!!) 担当着: 中川

ホ-4ページ見てくれましたか??

・病院に来る前に担当の先生が休みじゃないかチェックしたり、近頃の病院内のニュース(トピックスにのってます)を見てみたり。。ご覧下さいませ

<http://www.furukawa-vet.com>